



株主通信

2024年3月期第2四半期報告書

2023年4月1日～2023年9月30日



オフィスGL9730

リングラフMH935W

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに2024年3月期第2四半期連結累計期間の当社グループの概況をご報告します。

当社グループは、2025年3月期を最終年度とする第八次中期経営計画「RISO Vision 25」を策定し運営しております。当第2四半期連結累計期間の業績は、前年同期に比べ減収減益となりました。日本では、2023年4月からの商品価格改定に伴う前倒し需要が前期末に発生し、その反動により販売が減少しました。アジアでは、販売店の在庫調整の影響が大きく、中国の販売減少もあり減収となりました。通期でも、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前年を下回る見通しです。

引き続き「RISO Vision 25」に取り組み、株主の皆様のご期待にお応えすべく努めてまいります。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。



代表取締役社長 社長執行役員
羽山 明

第八次中期経営計画 (2022年4月1日～2025年3月31日)
RISO Vision 25 マネジメント目標

インクジェット事業を拡大するとともに
顧客志向に基づく販売企画体制を構築する

2024年3月期経営方針

インクジェット事業を拡大すると同時に
新たな付加価値を創造する事業企画を推進する

株主還元について

当社は利益配分の基本方針を「企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと」「安定配当の継続に努めること」としております。自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を考慮しながら実施します。所有する自己株式は原則として消却します。

第2四半期連結累計期間中には自己株式14万4千株を3億3千4百万円で取得しました。また、2023年5月に自己株式400万株を消却しました。消却後の発行済み株式総数は3,600万株です。

第八次中期経営計画では、期間中総額での総還元性向100%以上を目指します。2024年3月期末の配当予想は、1株あたり100円です。

株主還元

(単位:百万円)

	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,651	3,578	4,624
配当金総額 (A)	1,388	3,373	4,008
自己株式買入総額 (B)	-	1,999	799
総還元額 (A)+(B)	1,388	5,373	4,808
配当性向	84.0%	95.1%	87.1%
総還元性向	84.0%	150.2%	104.0%

連結業績

2024年3月期第2四半期 連結累計期間の業績概況

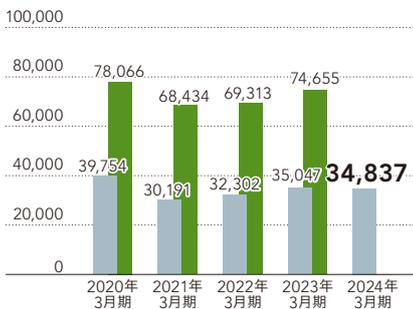
当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は348億3千7百万円(前年同期比0.6%減)、営業利益は18億4千1百万円(同23.1%減)、経常利益は為替差益を計上したことなどから23億4千3百万円(同9.8%減)、特別利益に退職給付制度改定益4億3千2百万円を計上したことから親会社株主に帰属する四半期純利益は18億7千万円(同6.5%減)です。

印刷機器事業において、日本では、インクジェット事業及び孔版事業の売上が前年同期を下回りました。海外では、インクジェット事業の売上が前年同期を上回りましたが、孔版事業の売上は前年同期を下回りました。

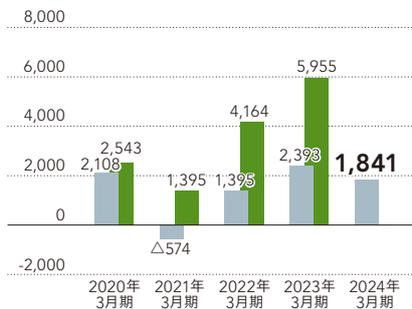
なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル141.00円(前年同期比7.03円の円安)、1ユーロ153.39円(同14.66円の円安)です。

■ 第2四半期累計 ■ 通期

売上高 (百万円)



営業利益 (百万円)



経常利益 (百万円)



(注)記載金額は、表示金額未滿を切り捨てて表示しております。

親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益 (百万円)



1株当たり 当期(四半期)純利益 (円)



2024年3月期 通期連結業績予想 (2023年11月2日付)

売上高	73,300百万円
営業利益	4,500百万円
経常利益	5,100百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,900百万円
1株当たり当期純利益	117.05円

RISOトピックス

『学校の働き方改革』に貢献する理想科学の高速インクジェットプリンター 福岡市立の小中学校などに314台導入

福岡市立の小学校・中学校・特別支援学校、全224校で使用する高速インクジェットプリンター314台を福岡市教育委員会にご採用いただきました。プリント業務を効率化し教職員の負担を軽減する高速性能が高く評価されました。福岡市内の学校全体の年間総プリント枚数が2億枚にも上るため、福岡市教育委員会では、印刷環境の改善が課題となっていました。

今回、高速性能に加え、会議資料などのステープル留めの自動化により作業時間が軽減できる点、カラー印刷で学習効果を期待できる点もご評価いただきました。



福岡市の小学校でご利用いただいている
高速インクジェットプリンター

令和5年梅雨前線による大雨および令和5年台風第13号の災害に対する義援金寄付について

当社は、令和5年梅雨前線による大雨および令和5年台風第13号によって被災された方々や自治体への支援と復興のために、被災地の自治体に対し、義援金総額150万円の寄付をいたしました。

財務諸表

貸借対照表

(資産の部)		(百万円)	
科目	前期末 2023年3月31日	当第2四半期末 2023年9月30日	
流動資産	47,632	45,470	
固定資産	37,141	38,163	
有形固定資産	28,399	28,291	
無形固定資産	1,079	1,140	
投資その他の資産	7,662	8,731	
資産合計	84,773	83,634	
(負債の部)		(百万円)	
科目	前期末 2023年3月31日	当第2四半期末 2023年9月30日	
流動負債	18,979	18,619	
固定負債	1,497	1,467	
負債合計	20,477	20,086	
株主資本	61,165	58,693	
資本金及び資本剰余金	28,894	28,894	
利益剰余金	43,231	34,449	
自己株式	△10,960	△4,650	
その他の包括利益累計額	3,131	4,854	
純資産合計	64,296	63,547	
負債純資産合計	84,773	83,634	

※自己資本比率：2023年9月30日時点の自己資本比率は76.0%です。

POINT ① 前年同期に比べ売上高が2億9百万円減少しました。売上高
前年同期比で0.6%の減少、為替の影響を除く試算では同2.6%の減少でした。

POINT ② 前年同期に比べ営業利益が5億5千2百万円減少しました。前年同期比で23.1%の減少、為替の影響を除く試算では同32.6%の減少でした。

損益計算書

		(百万円)	
科目	前第2四半期累計 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第2四半期累計 2023年4月1日～ 2023年9月30日	
売上高 ^①	35,047	34,837	
印刷機器事業	34,276	33,970	
日本	16,868	16,090	
米州	2,668	2,745	
欧州	7,571	8,176	
アジア	7,168	6,958	
不動産事業	547	543	
その他	222	323	
売上総利益 (売上高総利益率)	19,356 (55.2%)	19,774 (56.8%)	
販売管理費	16,963	17,933	
営業利益 ^② (売上高営業利益率)	2,393 (6.8%)	1,841 (5.3%)	
印刷機器事業	2,104	1,539	
不動産事業	397	385	
その他	△108	△84	
経常利益	2,596	2,343	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,001	1,870	

キャッシュ・フロー計算書

		(百万円)	
科目	前第2四半期累計 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第2四半期累計 2023年4月1日～ 2023年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,567	3,829	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256	△384	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,964	△4,385	
現金及び現金同等物の期末残高	18,995	19,368	

RISOのお客様

「オルフィス」が後押しするきめ細かで丁寧な指導

学校法人桐蔭学園（神奈川県）は、幼稚園から大学院までの大規模校です。高等学校では生徒の能力別に授業を行うレッスン制を導入し、希望進路に応じてコース別にクラスを細分化、一人一人の生徒に合った最適な教育を実践されています。

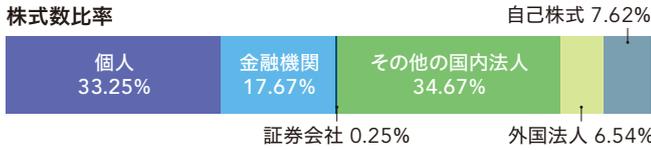
同学園の印刷室では、5台の「オルフィス」をフル稼働させて教材や資料などを印刷しています。丁合やステープル留め、冊子ものの製本も自動化され校内で作製。「先生方が作成する教材が細かく作り分けられているため、つねに多種類で小口の印刷が発生しますが、『オルフィス』のおかげで細かい印刷ニーズにも柔軟に対応できます」とご評価いただいています。また、「一覧性や視覚的に目に入ってくる情報量は、デジタル教材より紙に軍配が上がるのでは。今後も印刷需要がなくなることはないと思います。」ともお話をいただきました。



5台の「オルフィス」を活用し教材や資料を作製

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 135,680,000株 (前期末比 増減なし)
発行済株式の総数 36,000,000株 (前期末比 4,000,000株減少)
株主数 2,400名 (前期末比 49名増加)



大株主一覧(上位5人)	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社理想社	4,941	14.85
公益財団法人理想教育財団	2,661	8.00
あかつき興産株式会社	1,959	5.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,945	5.84
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 きらぼし銀行口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,567	4.71

(注) 1. 自己株式2,742,398株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式2,742,398株を控除して計算しております。

自己株式の取得と消却について

当期中に取得及び消却した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数: 144,000株 (取得価格: 334百万円)
消却した株式数: 4,000,000株 (消却日: 2023年5月19日)

株主の皆さまの声を聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施します。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いします。
(所要時間は5分程度です)



①下記URLにアクセス ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示
<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード **6413**

以下の方法でもアンケートにアクセスできます



検索窓から



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、
本書がお手元に
到着してから
約2ヶ月間です

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(QUOカードPay 500円)を
進呈します



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する
「e-株主リサーチ」サービスにより実施します。 <https://www.link-cc.co.jp>
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL: info@e-kabunushi.com

会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 理想科学工業株式会社
本社 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号
創業 1946年9月2日
会社設立 1955年1月25日
資本金 14,114,985,384円
従業員数 1,587名(グループ全体 2,842名)
子会社 26社(国内3社/海外23社)

取締役、監査役および執行役員 (2023年9月30日現在)

取締役、監査役	執行役員
代表取締役社長 羽山 明	社長執行役員 羽山 明
取締役 池嶋 昭一	執行役員 池嶋 昭一
取締役 川津 俊彦	執行役員 川津 俊彦
取締役 谷田部 俊明*	執行役員 大島 健嗣
取締役 権藤 嘉江子*	執行役員 鈴木 聡
取締役 渡部 秀敏*	執行役員 粕谷 明正
監査役 胡田 英哉	執行役員 成宮 慶臣
監査役 鈴木 一豊	執行役員 西山 武彦
監査役 飯塚 良成*	執行役員 中島 宏昌
監査役 奈良 正哉*	執行役員 三馬 秀利
	執行役員 藤田 茂治
	執行役員 加藤 一宏
	執行役員 富山 文弥
	執行役員 原田 謙太郎
	執行役員 秋山 英樹

(注) *印は会社法第2条第15号および第16号に定める社外取締役および社外監査役です。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の 全国各支店で行っております。
住所変更、 単元未満株式の 買取・買増等の お申し出先について	株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、 証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座に ご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座 管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出 ください。
公告掲載URL	https://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による 公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 電話 03-5441-6611

将来に関する記載等についてのご注意

本株主通信に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本株主通信の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

メディアのご紹介



ソーシャルメディア 公式アカウント

公式アカウント一覧はこちら
<https://www.riso.co.jp/sm/>



広報誌「理想の詩」

お申し込みはこちら
<https://www.riso.co.jp/uta/>

企業情報リンク



株主・投資家情報

<https://www.riso.co.jp/company/ir/>

